

当院における新型コロナウイルス感染症クラスターの終息について

7月30日に病棟にて発生した新型コロナウイルス感染症は、入院患者様計13名に感染が確認されました。

経過観察期間中は、入院の受入に制限を実施するなど、院内感染拡大の防止に努めてまいりました。

当院を利用されている患者様およびご家族様、地域の皆さまには多大なるご心配とご迷惑をお掛けいたしましたことに心より深くお詫び申し上げます。

院内発生が確認されて以降、感染が疑われる患者様や職員に対して適宜検査を実施し、院内における感染者の把握や感染防止対策の強化に努めてまいりました。

8月19日（金）を最後に院内で新たな感染者は発生しておらず、9月13日（火）現在、最後の陽性患者様が確認されてから3週間以上経過したことを踏まえ、所轄の保健所とも協議の上、今回当院で発生したクラスターは「終息」と判断いたしました。

皆さまに安心して当院をご利用していただくためにも、引き続き所轄保健所と連携しながら院内感染防止対策に努めてまいります。

皆さまのご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

9月13日
山本記念病院
院長 大屋 聖郎